

【マネーフォワード クラウド請求書Plus】 2025年上半期アップデート 請求書から売上作成する機能の詳細

目次

機能リリースの背景	<u>03</u>
機能リリースの背景	<u>04</u>
Salesforce連携の運用への影響	<u>05</u>
運用パターン整理	<u>06</u>
機能の詳細	<u>09</u>
請求書の作成	<u>11</u>
売上レビューの確認	<u>14</u>
売上一括作成	<u>15</u>
売上仕訳の登録	<u>18</u>
売上仕訳の確認	<u>19</u>
科目ルール	<u>20</u>
前受金のケース	<u>21</u>
機能利用までの対応ステップ	<u>22</u>
事前整理	<u>24</u>
初期設定	<u>25</u>
テスト用売上データ作成と確認	<u>26</u>
不要なデータの削除・不要な機能の権限変更	<u>27</u>
今後のスケジュール	<u>28</u>

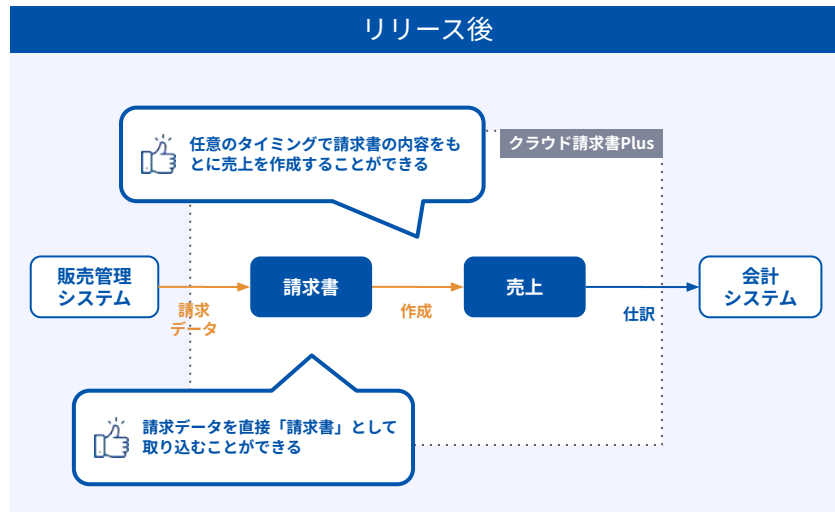
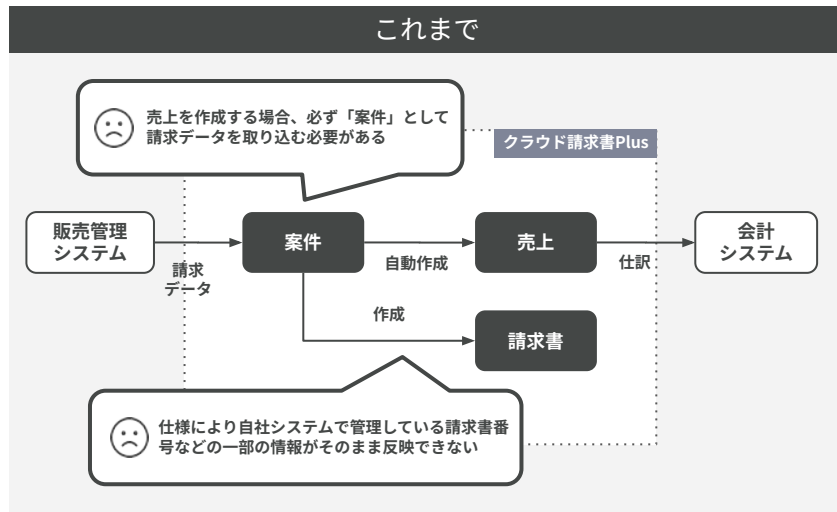
機能リリースの背景

機能リリースの背景

これまでの仕様では、売上仕訳を作成する場合は必ず「案件」を作成する必要がありました。

案件を通すことで「契約期間」などの情報を保持し、複数枚の請求書や一定期間の売上/前受金を管理することができる一方請求データを直接請求書に反映できない、請求書修正時に都度売上の修正が必要になるなどの運用上の課題がありました。

今回の機能アップデートで、特に一時点で請求・売上認識される種類のサービスや商品の債権管理においてはよりシンプルで効率的な運用を実現することが可能になります。

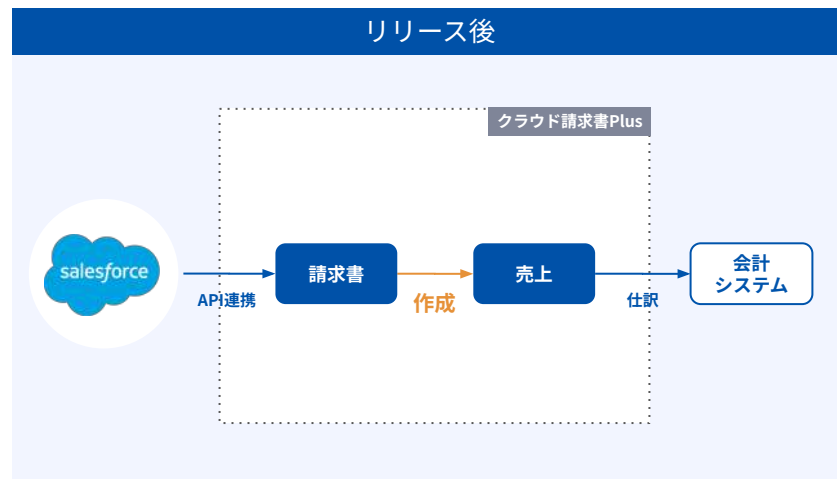
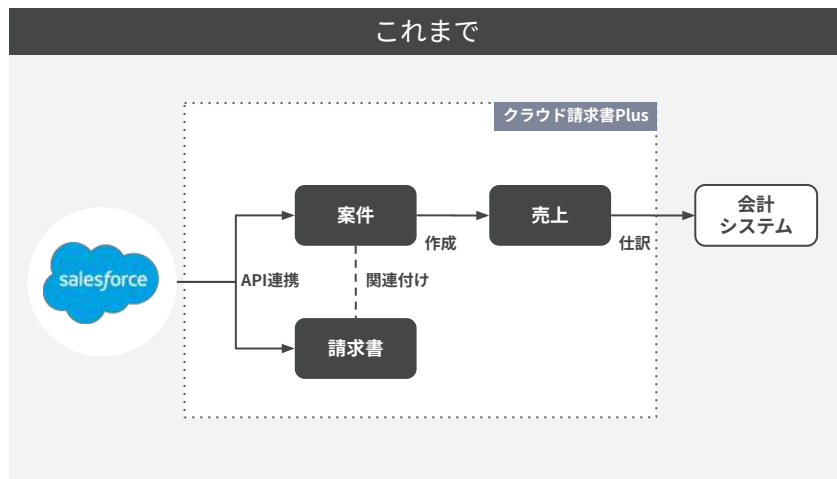


Salesforce連携の運用への影響

これまで、Salesforceの請求データを直接請求書に反映しつつ売上計上も行うため、「案件」「請求書」の二つのオブジェクトにそれぞれデータをAPI連携で取り込む運用をされている場合、今回の機能アップデートによって、請求データを請求書として直接取り込み、請求書から売上を作成することで、案件へのインポートは不要となります。

※案件を利用しない場合、請求書の分割作成や売上の期間按分はできなくなります。

運用変更時には細かい機能差分や個社ごとの運用によっては対応できない点もございますので、ご不明点があれば営業担当・カスタマーサポートにお問い合わせください。

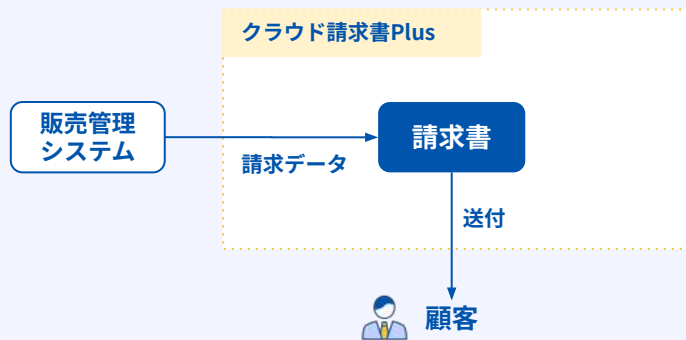


運用パターンの整理

パターンごとの運用イメージ 1/2

パターン
1

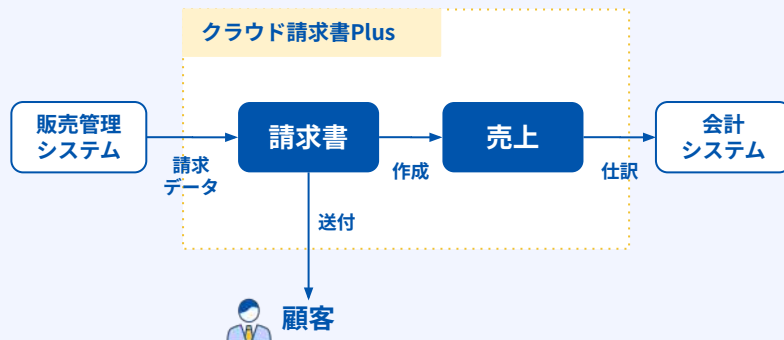
「請求書」のみ利用



債権/売上の計上は別のシステムで行い、
請求書の発行のみ効率化したい方向け

パターン
2

「請求書」「売上」を利用 (売上を請求書から作成)



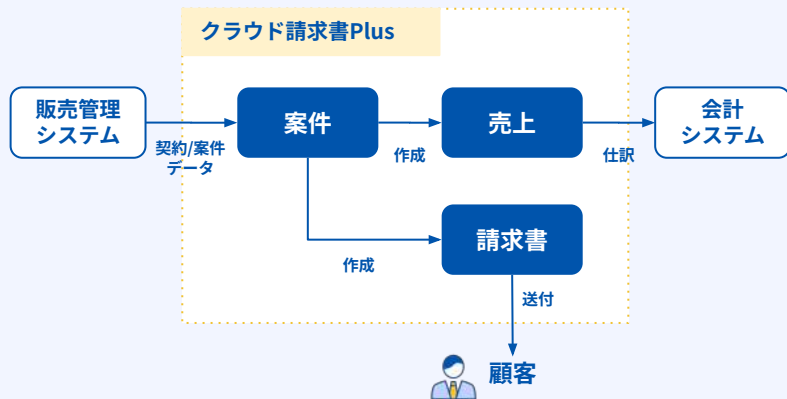
小売・人材紹介・広告など、
一時点で売上認識を行う事業の債権管理を効率化したい方向け

パターンごとの運用イメージ 2/2

パターン
3

「案件」「請求書」「売上」を利用

(売上を案件から作成)

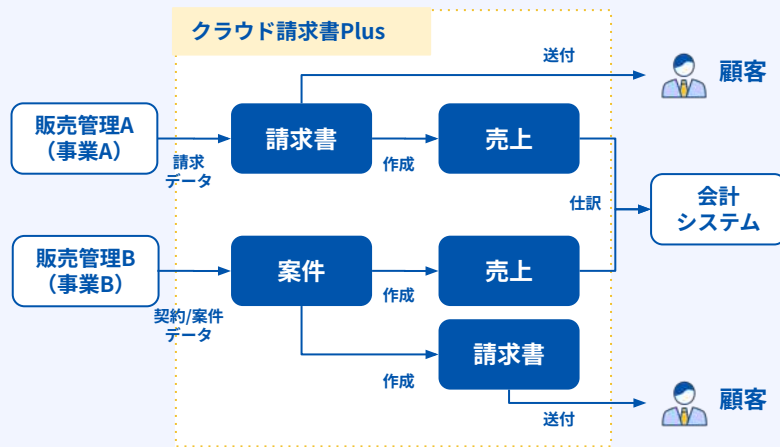


SaaS・コンサルティング・アウトソーシングサービスなど、
一定期間にわたり売上認識を行う事業の債権管理を効率化したい方向け

パターン
4

「案件」「請求書」「売上」を利用

(売上を請求書・案件どちらからも作成)



一時点・一定期間の売上認識を含む
複数事業の債権管理を効率化したい方向け

機能詳細

※開発中のため、実際の画面とは異なる場合があります

請求書から作成した売上仕訳の全体像

計上日（取引日）の設定 P.25

初期設定で、請求日を基準に計上日（取引日）を設定することができます。
また請求書ごとに個別に指定することも可能です。（※）

部門・取引先の設定 P.11

請求書の作成時に、任意で設定することができます。

摘要

作成元の請求書番号が反映されます。
「件名」「品目名」などの項目を反映することも可能です。（※）

取引日	勘定科目 補助科目	部門 取引先	金額 税区分	勘定科目 補助科目	部門 取引先	金額 税区分	摘要
2024/01/31	売掛金	株式会社サンプル	¥11,000 課税 10%	売上高	A部門 株式会社サンプル	¥11,000 課税 10%	売上: 10-1 請求書: 10 取引先: 株式会社サンプル

金額の計算

請求書の明細情報を元に計算します。

科目の設定

初期設定で、デフォルトの勘定科目/補助科目の設定ができます。 P.25

また、科目ルールを利用すれば、品目名の条件に応じて自動で科目を設定することも可能です。 P.20

（※）2ndリリース以降の機能です

請求書の作成

売上のもとになる
請求書の作成

売上
プレビュー

売上の
作成

売上仕訳の
登録

売上仕訳の
確認

請求書作成時に、売上仕訳の「部門」「取引先」を任意で設定できます。

Money Forward クラウド請求書作成画面

新しい請求書

請求書

請求書番号: 740
請求日: 2024/07/28

株式会社デザイナーフォワード
〒100-0022 東京都千代田区千代田1-21-1
Tamaoki 国際コミュニケーションタワー521
営業部 713364706021
請求日: 2024/07/28

ご請求金額 ¥935,108

日付	品名	単価	数量	税率	金額	比率
2024/07/28	商品A	¥ 30,000	12	10%	¥360,000	38.5%
2024/07/28	商品B	¥ 150,000	1	10%	¥165,000	17.7%
2024/07/28	商品C	¥ 100,000	1	10%	¥110,000	11.9%
2024/07/28	商品D	¥ 40,000	1	10%	¥44,000	4.7%
合計					¥935,108	100%

※税別価格の請求書です。

請求先
〒100-0022 東京都千代田区千代田1-21-1
Tamaoki 国際コミュニケーションタワー521

備考
請求金額は税込金額にしております。

請求先 任意 ? A部門

取引先 任意 ? 00000 株式会社サンプル

請求する部署
案件 任意 ? 未選択

作成

請求書の作成（CSVインポート）

売上のもとになる
請求書の作成

売上
プレビュー

売上の
作成

売上仕訳の
登録

売上仕訳の
確認

CSVインポートで請求書を作成する場合は、売上仕訳の「部門（部門コード）」
「取引先（取引先コード）」を取り込むことができます。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
請求書番号	請求先コード	宛名 任意	請求日	支払期日 任意	日付 任意	品目	単価	数量	税率	品目詳細 任意	振込先 任意	備考 任意	部門コード 任意	取引先コード 任意	案件ID 任意	計算方法 任意
1	000		2024/07/31			品目A	1000	1	10%				100	00000		
2	111		2024/07/31			品目A	1000	1	10%				100	11111		
3	222		2024/07/31			品目A	1000	1	10%				100	22222		
4	333		2024/07/31			品目A	1000	1	10%				100	33333		

請求書の作成 (Salesforce連携)

売上のもとになる
請求書の作成

売上
プレビュー

売上の
作成

売上仕訳の
登録

売上仕訳の
確認

Salesforce連携で請求書を作成する場合は、事前に「部門」「取引先」項目の連携が必要です。

Money Forward クラウド請求書Plus

Salesforce 連携設定

取引先 請求先 品目 案件 請求書 Salesforce連携管理者

請求書

請求書と連携する、Salesforceのオブジェクトを選択してください。
選択したオブジェクトの項目と連携することができます。

請求書 選択してください

連携条件を選択してください。
フェーズ等の値を指定して、連携するオブジェクトを絞り込むことができます。

未選択 が 未選択 であるオブジェクト

条件を追加

請求書と連携する、Salesforceの項目を選択してください。

部名 選択してください

請求書番号 選択してください

請求日 選択してください

お支払期日 選択してください

振込先 口座 選択してください

備考 任意 選択してください

請求先 選択してください

部門 任意 ? 選択してください

取引先 任意 ? 選択してください

案件 任意 選択してください

部門 任意 ?

選択してください

取引先 任意 ?

選択してください

売上一括作成

売上のもとになる
請求書の作成

売上
プレビュー

売上の
作成

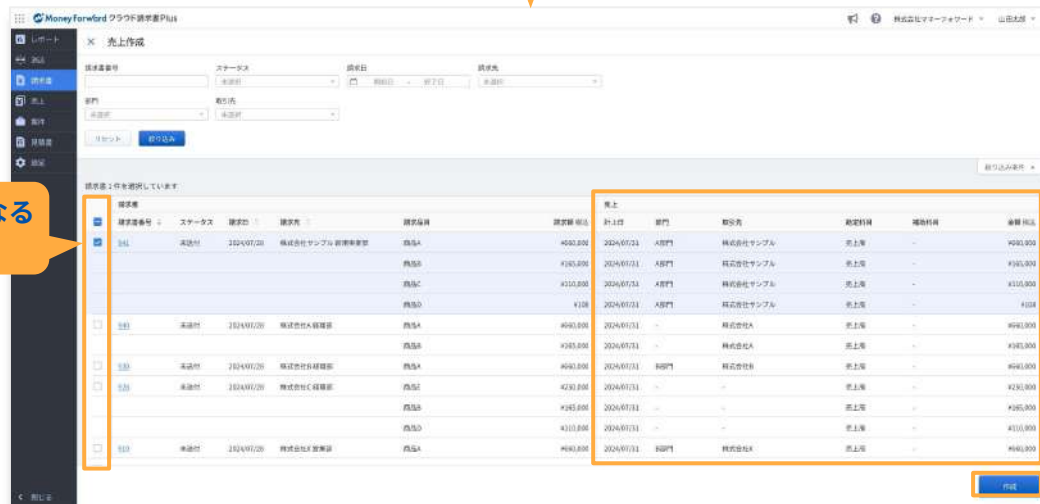
売上仕訳の
登録

売上仕訳の
確認

必要なタイミングで、いつでも売上を一括作成することができます。



①「請求書」から売上作成を開始する



②売上作成の対象となる
請求書を選択する

③作成する売上の
内容を確認する

④作成する

売上の作成パターン

売上のもとになる
請求書の作成

売上
プレビュー

売上の
作成

売上仕訳の
登録

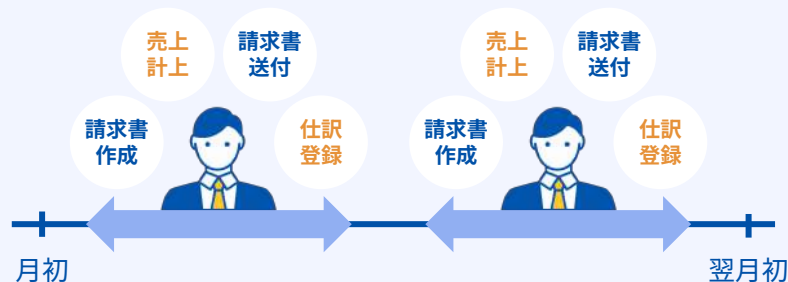
売上仕訳の
確認

作成条件（詳細はP.22の「初期設定」よりご確認ください）

- 「仕訳」画面で設定した「対象日」以降に作成した請求書に関する売上
- 「仕訳」画面で設定したステータスに該当する請求書に関する売上
- 作成者に「売上の作成権限」がある

必要なタイミングで、都度作成するパターン

- 請求書発行者と売上計上の担当者が同じ
- 請求書作成後の修正が少ない



どちらも
対応可能
です！

月に一度、まとめて作成するパターン

- 請求書発行者と売上計上の担当者が異なる
- 請求書作成後の修正が多い



請求書の詳細画面で、作成済みの売上を確認できます。
この時、売上のステータスは「作成済」になります。



請求書の詳細画面で、作成済みの売上を確認できます。
この時、売上のステータスは「作成済」になります。

[illegible]

売上									
作成済									
売上ID	計上日	部門	取引先	商品名	勘定科目 ②	補助科目 ③	金額 税込	税額	金額 税込
合計							¥850,000	¥85,008	¥935,108
941-1	2024/07/31	A部門	株式会社サンプル	商品A	売上高	-	¥600,000	¥60,000	¥660,000
941-2	2024/07/31	A部門	株式会社サンプル	商品B	売上高	-	¥150,000	¥15,000	¥165,000
941-3	2024/07/31	A部門	株式会社サンプル	商品C	売上高	-	¥100,000	¥10,000	¥110,000
941-4	2024/07/31	A部門	株式会社サンプル	商品D	売上高	-	¥100	¥8	¥108

売上仕訳の登録

売上のもとになる
請求書の作成

売上
プレビュー

売上の
作成

売上仕訳の
登録

売上仕訳の
確認

売上仕訳の登録は、CSVエクスポートで会計システムに登録していただく方法と、
「マネーフォワード クラウド会計Plus」に連携する方法があります。

Money Forward クラウド請求書Plus

株式会社マネーフォワード 山田太郎

売上

売上ID 計上日 部門 取引先

品目 勘定科目 補助科目 仕訳ステータス

作成日

リセット 絞り込み

絞り込み条件

一括仕訳登録 エクスポート

売上ID	計上日	部門	取引先	品目	勘定科目
☐ 123456-4	2024/07/31	-	株式会社A	商品A	売上高
☐ 123456-3	2024/07/31	-	株式会社A	商品B	売上高
☐ 123456-2	2024/07/31	-	株式会社A	商品C	売上高
☐ 123456-1	2024/07/31	-	株式会社A	商品D	売上高

売上仕訳の確認

売上のもとになる
請求書の作成

売上
プレビュー

売上の
作成

売上仕訳の
登録

売上仕訳の
確認

「マネーフォワードクラウド会計Plus」に登録した仕訳から、元となった請求書までスムーズに画面を遷移し確認することができます。

The screenshot displays the Money Forward Cloud Accounting Plus interface. On the left, a sidebar menu includes options like '組織設定', '業務設定', 'マスク設定', '仕訳登録', '仕訳申請', '申請仕訳一覧', '連携仕訳一覧', and '仕訳承認'. The main area shows a '連携仕訳一覧' (Linked Transaction List) table with columns for No., 取引日 (Transaction Date), 勘定科目補助科目 (Account Subject), 部門プロジェクト (Department Project), 取引先税区分経過年度 (Counterparty Tax Classification Fiscal Year), 金額内税額 (Amount Including Tax), and 勘定科目補助科目 (Account Subject). A transaction with No. 5, dated 07/31, is highlighted with an orange box and labeled '請求書 Plus' (Invoice Plus). An orange arrow points from this label to the '情報元の売上を確認する' (Check the original sales) button. Below the table, a '仕訳プレビュー' (Transaction Preview) section shows details for the selected transaction, including the counterparty '株式会社サンプル' and the amount '660,000'. Another orange arrow points from the '請求書 Plus' label to the '請求書' (Invoice) button in the sidebar. This button leads to a detailed view of the invoice, showing the '請求書' (Invoice) details, including the invoice number '941', the date '2024/07/31', and the amount '¥941,320'. An orange arrow points from the '請求書' button to the '情報元の請求書を確認する' (Check the original invoice) button. The bottom of the screen shows a '請求書' (Invoice) table with columns for 請求書番号 (Invoice Number), 請求日 (Invoice Date), 入金予定日 (Expected Payment Date), 請求額 (Invoice Amount), 入金額 (Payment Amount), and 請求残高 (Invoice Balance). The table shows one invoice with No. 941, dated 2024/07/31, for an amount of ¥941,320.

情報元の売上を確認する

請求書

情報元の請求書を確認する

科目ルール（2ndリリース）

品目の名称に応じて自動で仕訳科目を振り分けることができます。

科目ルールの条件に当てはまらない → デフォルト科目を反映

科目 ?

勘定科目
売上高

補助科目 任意
選択してください



勘定科目 補助科目	金額	勘定科目 補助科目	金額
売掛金 -	¥11,000	売上高 -	¥11,000

科目ルールの条件に当てはまる → ルールごとの科目を反映

(例) 品目名に「導入サポート」を含む場合

科目ルール 科目ルールコード：001

最終更新 2024/06/01 14:06

科目ルールコード 001

優先度 100

適用条件 品目名が「導入サポート」と部分一致する

借方勘定科目 -

借方補助科目 -

貸方勘定科目 売上高

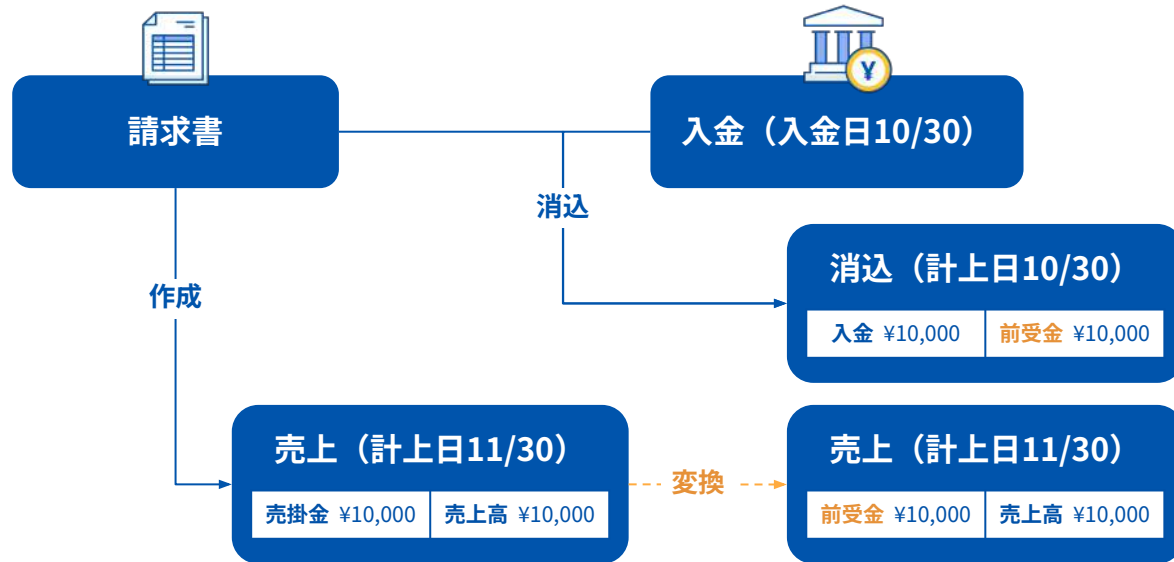
貸方補助科目 初期費用



勘定科目 補助科目	金額	勘定科目 補助科目	金額
売掛金 -	¥11,000	売上高 初期費用	¥11,000

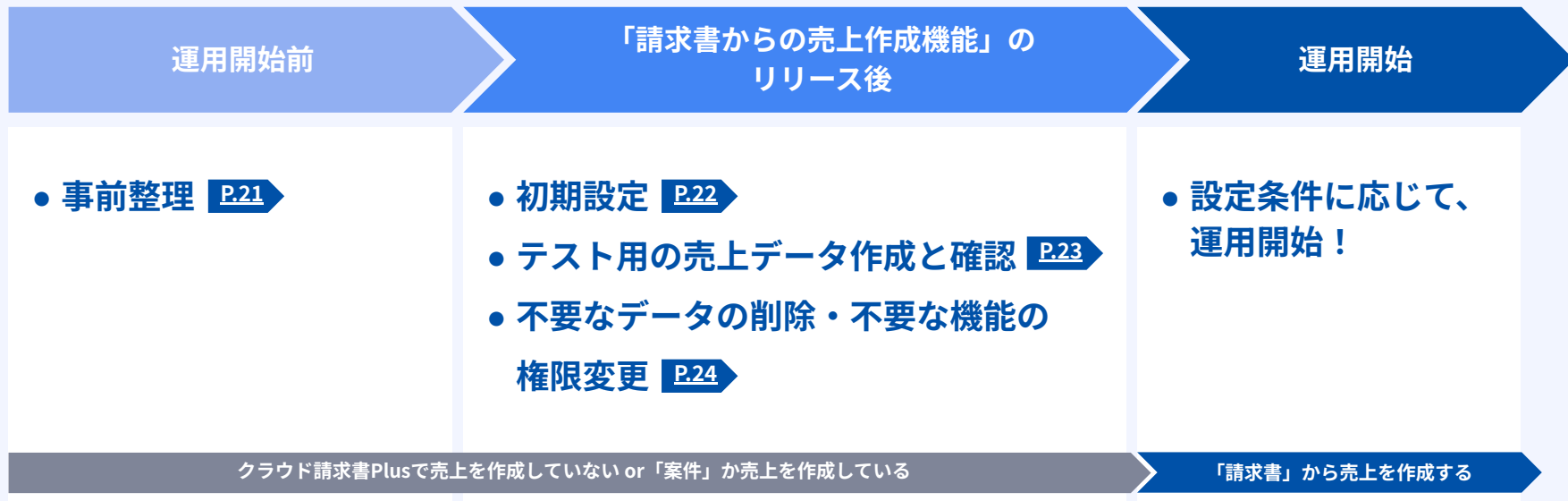
前受金振替（作成した売上の計上日>入金日となる場合）

請求書から作成した売上の計上日より前に入金消込があった場合、
消込の貸方科目は「前受」の勘定科目で作成され、
売上の借方科目は「債権」から「前受」の勘定科目に自動変換されます。



機能利用までの対応ステップ

運用変更までの対応事項



※ 「案件」からの売上作成とも併用可能です

事前整理

前提
確認

請求書から売上作成する機能」を利用するか

P.05の運用パターンよりご確認ください。

運用パターン2もしくは4に変更する場合、今回の機能の利用が適しています。

利用する

利用しない

利用しない場合は、運用変更なし

STEP 1

いつから新しい運用を開始するか

初期設定では、請求書の作成日を基準に開始日を決めることができます。

STEP 2

どのステータスの請求書を、売上作成の対象にするか

初期設定では、送付済みの請求書を売上作成の対象に絞り込むことができます。

※ステータスの絞り込み設定は任意です

STEP 3

誰が売上を作成するか

作成者に、売上作成の権限があるかどうかをご確認ください。

※ロールの設定方法は、[サポートサイト](#)へ

STEP 1: 売上作成機能を有効にする

「請求書」から売上を作成できるようになります。

STEP 2: 売上作成の対象となる請求書を設定する

対象日：対象となる請求書の作成日を指定できます

ステータス：送付済みの請求書のみを売上作成の対象にできます(2ndリリース)

STEP 3: 売上に反映する「計上日」「科目」の設定をする

計上日：請求日を基準に設定できます

科目：デフォルト科目、もしくは科目ルールにより設定できます

請求書から作成

☒ 「請求書から売上を作成する機能」を有効にする

対象となる請求書の条件

対象日 以降に作成した請求書

ステータス ☐ 「送付済」の請求書のみを売上の作成対象にする

仕訳項目

計上日

科目 ?

勘定科目

補助科目 任意

[科目ルール設定](#)

リリース後

テスト用売上データ作成と確認

事前にテストデータの作成・確認をすることで、安心して運用を開始することができます。

STEP 1

テスト用の設定に一時的に変更

- 対象日をテスト当日の日付に変更します
- ステータスにチェックを入れている場合、**チェックを外します**

※電子帳簿保存法の制限により、メールで送付した請求書は削除できなくなるため、未送付の請求書でテストを行います

対象となる請求書の条件

対象日	2024/07/01	☐ 以降に作成した請求書
ステータス	☐ 「送付済」の請求書のみを売上の作成対象にする	

STEP 2

テストデータの作成

- 手動でテスト用の請求書を作成します
- 請求書一覧の「売上作成」ボタンより、テスト用の請求書から売上を作成します

STEP 3

データの確認・設定を戻す

- 売上の内容を確認したら、テスト用のデータを削除します
- 設定を元に戻します

リリース後

不要なデータの削除・不要な機能の権限変更

- テスト用のデータを作成した場合は、削除してください
- 今回の運用変更で「案件」を利用しなくなる場合
 - 案件を間違えて作成してしまう状況を防ぐため、ロールから「案件の閲覧権限」を解除し、**メニューから「案件」を非表示にすることをおすすめします**
 - ロールの設定方法は、[サポートサイト](#)へ

閲覧権限あり



閲覧権限なし



「案件」が非表示になる

今後のスケジュール

リリース予定時期



1st リリース 2025年6月中旬

2ndリリースの機能を除く全ての機能

2nd リリース 2025年6月下旬以降順次

品目ごとの科目ルール設定
請求書ごとの売上計上日指定
請求書ステータスによる売上作成対象の制御
売上一括削除機能

※予告なく変更する場合があります。